

猫が庭などに入らないようにする方法

猫が庭や花壇、家庭菜園等にフンやおしっこをするのは、周辺のどの場所よりもその猫にとって快適な場所からです。

猫にとって快適な場所とは、次のような場所です。

- (1) 人の出入りが少なく、番犬もいない静かで安心できる場所
- (2) やわらかい土や砂、芝生等があり、気持ちよく排便できる場所
- (3) エサを探し歩かなくても、簡単にエサが得られる場所

猫が来ないようにするためには、「猫にとって快適な場所」を「猫が嫌う場所」に変えることが効果的です。猫を寄せ付けないようにする方法を下記の表にまとめてみましたので、お試しください。

ポイント

- ・猫が居心地が悪いと感じるまで、繰り返し続けてください。
 - ・最初は効果があっても猫が慣れてきてしまうことがあります。様々な方法を交互に行ったり、組み合わせたり工夫してみてください。
 - ・臭いが強いものや色がついてしまうものがあります。試す場合はあらかじめ近所の人にも説明しておきましょう。(使用方法や置き場所によって、幼児が誤って口に入れたりする場合がありますので注意しましょう。)
 - ・外に置いた物については、一定期間過ぎたら片付けましょう。
- ※猫には個体差があり、あまり反応しない猫もいます。

方法	使用方法・参考事項等
木酢液・竹酢液など	容器に入れるか、スポンジや布に浸み込ませて置きます。または、2倍から10倍程度に薄めたものを通り道等に散布します。
市販の忌避剤	ペットショップや薬局、ホームセンター等で販売されている市販の忌避剤を使用します。
酢	容器に入れるか、スポンジや布に浸み込ませて置きます。または2倍から10倍程度に水で薄めたものを噴霧します。
かんきつ類	ミカンなど、かんきつ類の皮を撒きます、あるいは、かんきつ類の香りのする薬品を置きます。
ハッカなど	ハッカの香りのするもの(芳香剤やハーブなど)を置きます。
香りの強いハーブなど	猫の嫌がる香りのするハーブなどを植えたり、ハーブの鉢植えを置きます。(ゼラニウム、レモングラス、ローズマリー、ペパーミント等)
重曹	撒いたり、土に混ぜ込むことで猫のにおいを消すことができます。
どくだみの葉	どくだみの葉をつぶしたものや汁を撒いたり、どくだみを植えます。
臭いによるもの	生ニンニクや唐辛子、香辛料、コーヒーのかす茶殻などをネットに入れて、通り道に吊るしておくなどします。
砂利(軽石)	大きめの砂利を敷き詰めます。足場を嫌がり通らなくなるといわれています。
枯れ枝	球根や種を植えている場所に敷き詰めることで、掘り返されないといわれています。
トゲのある植物	トゲのある植物(バラ、サボテン、カラタチ、ヒイラギ等)を植えたり葉を撒きます。
炭粉など	ホームセンターや園芸店で販売されている園芸用の炭粉などを撒きます。
超音波発生器	センサーで感知して猫が嫌がる高周波の音を発生する製品が販売されています。※発生する高周波音は人の耳にはほとんど聞こえませんが、不快感を感じる人もいます。(特に幼児や児童は過敏に反応する恐れがあります。)ご近所や道路に向けて設置はしないでください。

動物の虐待行為にあたる事は絶対にしないでください！！